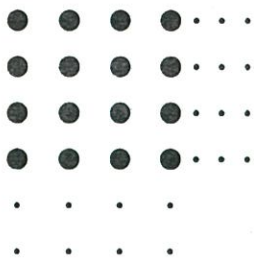


1 から学ぶ中学受験算数 ～第5回方陣算～

氏名：

解答・解説

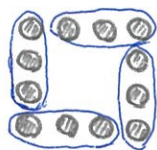
例1 ご石をすきまなく正方形にならべるとき、次の問いに答えなさい。



★まわりの個数 = (1辺の個数 - 1) × 4

例

まわりの個数は

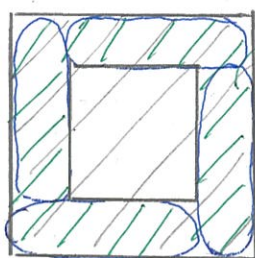


$(4 - 1) \times 4 = 12$ 個

(1) 1辺のご石の個数を11個にすると、いちばん外側にならんでいるご石は何個ありますか。

$(11 - 1) \times 4 = \underline{40}$ 個

(2) 外側のまわりの個数が48個のとき、ご石は全部で何個ありますか。



$48 \div 4 = 12$ 個

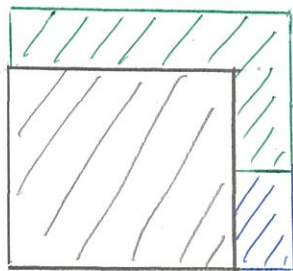
だから1辺は $12 + 1 = 13$ 個

全部のご石は $13 \times 13 = \underline{169}$ 個

例2 ご石をすきまなく正方形の形にしきつめたら、11個あまりました。

そこで、たても横も1列ずつ増やそうとしたら、4個足りませんでした。

ご石は全部で何個ありますか。



} 15個

はじめの正方形の1辺は

$(15 - 1) \div 2 = 7$ 個

はじめの正方形の合計は

$7 \times 7 = 49$ 個

あまっていた11個も合わせて

$49 + 11 = \underline{60}$ 個